

行事案内

特別プログラム 基調講演・パネルディスカッション

(一般公開・無料 ※一般参加者は要事前申込)

旨い焼酎を飲み続けられる持続可能な社会 ～地域特性に応じた循環経済への移行～

2050年カーボンニュートラル社会の実現に向け、循環経済への移行が求められています。推進のためには地域の特性をよく理解し、楽しみを残しつつ、できることから着実に進めていくことが大切です。脱炭素社会の実現に向け、循環経済への移行の道筋を探ります。

【日時】 2022年9月21日(水) 15:00～17:00

【場所】 宮崎大学 教育学部 L111

【実施形態】 ハイブリッド（現地開催+Webinarによるオンライン配信）

<https://us06web.zoom.us/j/84508883550?pwd=S2V0UVNRSVZYcVRMYmVvMjc2Tk9BZz09>

ミーティング ID 845 0888 3550

パスコード：723023

■基調講演 15:05～16:00

「宮崎の強み：本格焼酎の魅力 ～製造からおいしい飲み方そして機能性・アルコール体質まで～」
水光 正仁 氏（国立大学法人宮崎大学 次世代研究者支援室長）

〔講師紹介〕

1974年九州大学農学部農芸化学科卒業、1979年同大学大学院農学研究科博士課程修了（農学博士）、1979年宮崎大学農学部助手、1985-1987年米国ロックフェラー大学博士研究員、1990年宮崎大学農学部助教授、1997年教授、2005年副学長（目標・評価担当）、2015年理事・副学長（研究・企画担当）、2021年宮崎大学名誉教授・役員補佐（次世代研究者支援室長）、現在に至る。2000年宮崎県文化賞、2015年日本農芸化学会功績賞、2019年日本オープンイノベーション大賞（農林水産大臣賞）、2021年日本生物工学会功労賞受賞。研究テーマは翻訳後修飾および薬物代謝における硫酸化の意義・機能解明、宮崎の発酵と醸造。



■パネルディスカッション 16:00～17:00

《パネリスト》

講演者

湯浅 伸弘 氏 （宮崎県環境森林部環境森林課 ゼロカーボン社会づくり担当主幹）

話題提供 「宮崎県の2050年ゼロカーボン社会づくり」

奥村 隆享 氏 （霧島酒造株式会社 グリーンエネルギー部 部長）

話題提供 「サツマイモ発電：「霧島酒造」が取り組むSDGsの一步先」

田中 浩一郎 氏 （大和フロンティア株式会社 代表取締役）

話題提供 「竹笹を原料とした地域連携『笹サイレージ』事業」

《コーディネーター》

土手 裕 氏 （宮崎大学 教授）

一般参加者の皆様へ（事前申込のご案内）

一般参加者の皆様は下記サイトから9月16日（金）までに必ず事前申込をしてください。対面・オンラインいずれのご参加も受け付けますが、対面希望される場合は人数制限があることを予めご了承ください。その場合ウェビナー接続先を後日メールでお知らせします。研究発表会参加者の皆様は事前申込不要です。

<https://forms.gle/fvEGRGqKKkZgUanQ7>